

2018/2019 年度 第 9 回常任委員会 議事要録

日時：2019 年 7 月 14 日(日) 14:00-18:30

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎

出席者：呑海委員長(司会)，上村事務局長，赤澤，市村，牛島，和知，西脇(記録)

議事：

1. 報告事項 →特に報告事項がある場合は審議事項の中で言及した。

1.1 小委員会・事務局

1.1.1 全国大会小委員会(担当：赤澤)

1) 第 50 回全国大会(神戸大会)準備状況報告[報告資料 1]

1.1.2 研究企画小委員会(担当：西脇)

1) 地域グループ・研究グループの新規・継続申請結果報告[報告資料なし]

- 地域グループ

- 新規申請なし

- 研究グループ

- 新規申請なし

- 継続申請 1 件(長期的)学術基盤整備研究グループ(12 名)

- ◇ 常任で承認済(7/5 締切)

1.1.3 会報編集小委員会(担当：鈴木)

1) 編集作業進捗状況報告[報告資料なし]

- 5 月号

- 1 名に謝礼送付，4 名に会報 5 部送付

- 6 月号(担当：磯本+協力メンバー) → 刊行済

- 7 月号(担当：東京地域 G)

- 特集：図書館における共創型イベントの実践例

- 7/10 初稿

- 7/17 初稿戻し(巻頭言や訂正記事等を入稿したい)

- 7/23 再稿

- 7/26 校了

- 8/8 発送

- 8 月号(担当：北海道地域 G)

- 特集：平成を振り返る

- 7 月中旬入稿予定執筆を打診中

- 9 月号(担当：京都地域 G)

- 10 月号(担当：常任委員会[鈴木])

- 大会フラッシュ

- 大会会場での依頼状を作成中

- 11 月号(担当：九州地域 G)

- 12 月(担当：常任委員会[鈴木])

- 大会記録号

- 大会会場での依頼のため、構成の確認、依頼先を整理中

2) 『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録進捗報告[報告資料なし]

1.1.4 会誌編集小委員会(担当：和知)

1) 第 46 号進捗報告[報告資料なし]

2) 査読票進捗状況[報告資料なし]

1.1.5 広報小委員会(担当：上村)[報告事項なし]

- 1.1.6 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当：鈴木）[報告事項なし]
- 1.1.7 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当：牛島）
 - 1) 小委員会への加入希望について[報告資料なし]
 - 会員1名より参加希望あり。小委員会で審議中。
- 1.1.8 五十周年記念事業大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会（担当：和知）[報告事項なし]
- 1.1.9 事務局（担当：上村）
 - 1) 事務局業務進捗報告
 - 2019/06/23(日) 2018/2019 年度第8回常任委員会
 - 2) 会計監査[報告資料なし]
 - 2019/07/21(日)午後、筑波大学東京キャンパスにて実施
 - 3) 会員総会準備状況[報告資料なし]
- 1.1.10 事務局出版担当（担当：市村）
 - 1) 事務局出版担当報告[報告資料2]
- 1.1.11 事務局会計担当（担当：上村・野寄）
 - 1) 収支状況報告[報告資料3]
- 1.1.12 事務局会費徴収担当（担当：赤坂・長坂・野間口）
 - 1) 会費納入状況[報告事項4-5]
 - 2) 地域グループ別会費納入状況[報告資料6]
- 1.1.13 事務局組織担当（担当：上村・青山）
 - 1) 会員現況報告[報告資料7]
 - 2) 会員情報悉皆調査[報告資料なし]
 - 回答率 55.66%
 - 前期退会者21名を回答不要者とみなすと 58.62%
 - 3) 「会員情報のグループへの安全な引き渡し方法提案」進捗報告[報告資料なし]
 - 内容決定し、全国委員に周知、運用開始。→全国委員会審議へ。未着手
- 1.2 ワーキンググループ
 - 1.2.1 全国大会WG（担当：赤澤）[報告事項なし]
 - 1.2.2 出版・管理WG（担当：呑海）[報告事項なし]
2. 審議事項
 - 2.1 第50回全国大会進行状況について（担当：全国大会小委/赤澤）
 - ・参加申込の受付対応・状況について確認することとした。
 - ・シンポジウムの進捗状況について確認することとした。
 - 2.2 研究グループ継続申請対応について（担当：研究企画小委/西脇）
 - ・研究グループで継続申請がなく、活動が終了する場合の対応について確認した。
 - 2.3 第51回全国大会の開催日程等について（担当：全国大会小委/赤澤）[審議資料2]
 - 1) 大会の開催日程について
 - ・日程の第一候補は9/20-21、第二候補は10/10-11とし、会場はその前日から押さえてもらうことを確認した。
 - 2) 2日間にした場合のプログラムについて
 - ・シンポジウムや、記念講演の開催は必須ではなく、初日の開始時間を早める（11時～など）、分科会を2日に分けるなど柔軟な運営日程を検討してもらう。
 - 2.3.1 第52回全国大会の候補地について
 - ・秋田、奈良、沖縄、福島などの案が出た。会場・宿泊・交通の便など総合的に考慮し、今後可能性を検討していくこととした。

2.4 会誌 46 号の制作スケジュールについて、特に査読に伴う発行時期の変更について
(担当：会誌編集小委/和知)

- ・別紙に基づき査読票の構成・文案を検討し、修正した。

- ・査読が入ると会誌 46 号の刊行は全国大会までには困難であるため、全国大会では「予約販売」を実施することとした。予約販売申込用紙案を担当者が作成し、色紙印刷・大会バッグ封入を行うこととした。

- ・査読については、担当者から査読者へ依頼し、査読期間は 4 週間（もしくは 30 日）、8 月末締切とする。

- ・47 号以降のスケジュールとしては、原稿募集締切を 4 月末とする。Web 上の情報を修正することとした。

2.5 会員総会資料案の確認及び検討（担当：呑海・事務局/上村）[審議資料 1]

- ・2019/2020 年度予算案について、資料に基づき各項目の内容を修正し、確認した。

2.6 長期間会費前納会員・長期間会費未納会員の取り扱いについて(担当：事務局会費徴収担当/長坂)

- ・長期前納者に対しては、前納後も 2 度にわたり会費振込依頼を行っていたため、当該会員に対してはお詫び状を送付する必要があるとともに、担当者に常任委員会宛の始末書の提出を依頼することとした（7/19 提出期限）。また、2015/2016 年度より後に納入された会費は返金することとした。

- ・長期未納者に対しては、除籍対象者リストの資料の再作成を担当者に依頼することとした。除籍対象者リストには、対象者への督促が不達かどうか、会費徴収はどこまで行われたのかについて、明示が必要とした（7/19 提出期限）。除籍の可否については会員総会で最終確認することを確認した。

3. その他

- ・状況に応じて 8 月にも常任委員会を開催する可能性があることを確認した。

以上